

先端技術導入事例

ICT 技術を活用した捕獲活動の負担軽減（山口市）

1 導入の目的・背景

山口市名田島地域では、イノシシの出没が増え、農作物被害が出ているが、捕獲従事者が少なく、捕獲活動に負担が生じている状況であった。

そのため、わな管理システムを導入することで、捕獲活動の負担軽減を図っていく。

2 導入した機器の概要等

導入機器名及び数量	ワナの番人 7基
設置場所	山口市名田島地域
対象鳥獣	イノシシ
設置時期	令和3年11月



わなの状況



機器の設置状況



センサー部

3 効果

イノシシ 20頭

わな管理システム導入により、少人数でも捕獲活動が停滞しないよう、見回りの負担軽減や捕獲の効率化を実感してもらい、ICT 機器の普及に向けて検証していく。

4 使用者の声

捕獲隊員の減少により、箱わなを設置した場合の見回りに負担が生じていたが、わな管理システムを導入したことで、箱わな作動時にメールによる通知があるため、見回り等の回数も減り、負担の軽減につながっている。